

東京都北区自立支援協議会 令和6年度専門部会活動報告

1. 相談支援部会

報告者：部会長 横手 美幸

(1) 部会委員構成

No.	所属等	氏名	備考
1	区内に所在する相談支援事業者 (北区障害者地域活動支援室 支援センターきらきら)	横手 美幸	部会長
2	知的障害者団体代表(社会福祉法人つみぎ)	中嶋 郷子	部会専門
3	区内に所在する相談支援事業者 (滝野川地域障害者相談支援センター)	田村 優果	
4	北区障害者基幹相談支援センター	竹内 文香	部会専門
5	児童発達支援センター(副所長)	宇津木 一成	部会専門
6	滝野川健康支援センター(保健師)	荒尾 直子	部会専門
7	王子障害相談係(保健師)	富田 明子	
8	赤羽障害相談係(保健師)	篠塚 美木	
9	障害福祉係(係長)	佐藤 麻紀	
10	障害福祉係	末吉 直子	事務補助

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)(敬称略)

(2) 活動状況

開催経過	日時 / 場所	主な内容
第1回	令和6年6月19日(木) 十条台地域振興室会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 昨年度の振り返り</li> <li>• 今年度の課題およびスケジュールについて</li> </ul>
第2回	令和6年12月16日(月) 十条台地域振興室会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 北区における地域課題について(基幹相談支援センターより)</li> <li>• 北区「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の取り組みについて</li> </ul>

(3) 検討事項

<p>北区障害者計画2021 基本目標1「自分らしく生き生きと暮らすために」</p> <p>施策目標1「相談支援の充実」</p> <p>施策目標2「障害福祉サービス等の充実と質の向上」</p> <p>施策目標3「保健・医療サービスの充実」</p> <p>施策目標4「障害のある子どもへの支援の充実」</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

#### (4) 検討内容

##### 第1回

昨年度第1回～第4回の議事報告を振り返り、流れを改めて確認した。また各委員から昨年度の振り返り、および今年度取り組む課題についてご意見を頂いた。

課題としては「相談支援の質の向上」「連携」があがった。具体的には、つながり方、主任相談支援専門員の活用、医ケア児コーディネーターとの連携、初めて相談した窓口での対応や連携について、事例検討の活用、人材育成の継続、地域生活支援拠点事業について、緊急時の対応について等の議論があった。

上記の議論をうけ、指定特定相談支援事業所連絡会で「連携」「サービス担当者会議」「モニタリング」等をテーマに取り上げて頂くことを提案した。

##### 第2回

令和6年4月～11月 基幹相談支援センターに指定特定相談支援事業所から寄せられた相談の共有と検討。今年度特定相談支援事業所から基幹相談支援事業所も含め、あがった声の中から課題となるところをピックアップ。「ショートステイの不足」「体験の場について」「イレギュラー時の対応について」「区の対応について」「虐待が疑われるケースについて」「特定相談支援事業所の不足」「新設の特定相談支援事業所からの意見」などが挙げられた。また、高齢化に関して「親子ともに高齢の世帯」の事例をもとに検討を行なった。

北区「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の取り組みについて報告があった。(前回自立支援協議会でも報告済み)

北区事例検討会の令和6年度の取り組みについても報告がなされた。

##### 【令和6年度のまとめ】

基幹相談支援センターが指定特定相談支援事業所を回られているなかで出た課題や困りごとを共有いただき議論を進めた。

全2回の相談支援部会ではあったが、ともに「相談支援事業者および関係機関との連携について」「相談の質の向上・人材育成について」「地域生活支援拠点の取り組み状況について」の課題が取り上げられた。

特に「介護している家族が倒れた」など警察や救急該当以外の「緊急時の対応」について、継続して検討を要する地域課題であるとされた。

相談支援事業者を対象に行なっている事例検討会については、より多角的な視点で検討するため、児童や高齢など他分野にも積極的に声掛けしていく方針が報告された。

#### (5) 相談支援部会からの提案

##### ① 地域生活支援拠点の機能や役割について

- ・連絡会等で事業について、周知・説明の機会を設けてほしい。

② 地域生活支援拠点に期待したいこと

- 体験の場として社会生活を練習できるような環境を整えて頂きたい。  
※例えばキッチンで調理は難しくても、「自分で電子レンジを使ってご飯を用意できる」  
など一人暮らしの練習が出来るような環境

③ 地域生活支援拠点を活用するために

- 人材を確保してほしい。
- 身体、知的重度の方を受け入れるようにしていただきたい。
- 日中、夜間問わず、対応できるようにして頂きたい。

④ 障害福祉サービスの支給決定にかかる区の対応について

- 行政がどのように動いて、どのように支給決定されているか、外からだと見えづらいと考えられる。個別性や支給決定の流れについて事業所に説明する機会があると良い。

以上

## 東京都北区自立支援協議会 令和6年度専門部会活動報告

### 2. 地域生活部会

報告者：部会長 井上 良子

#### (1) 部会委員構成

No.	所属等	氏名	備考
1	区内に所在する相談支援事業者 (北区障害者基幹相談支援センター)	井上 良子	部会長
2	身体障害者団体代表(北区聴覚障害者協会)	大八木 剛	
3	身体障害者団体代表(北区肢体不自由児者父母の会)	中村 恵子	
4	精神障害者団体代表(NPO 法人わくわくかん)	古場 亜希	
5	知的障害者団体代表(一般社団法人ぶりっく)	下田 加代子	
6	地域住民代表(北区民生委員児童委員協議会)	小野澤 哲男	
7	地域住民代表	橋爪 英章	
8	共同生活援助事業所(社会福祉法人さざんかの会)	林 頌子	部会専門
9	障害者福祉センター事業係(係長)	北岡 由紀	部会専門
10	王子障害相談係(身体障害者福祉司)	森澤 亜希子	
11	赤羽障害相談係(知的障害者福祉司)	藤平 匡央	
12	赤羽障害相談係(係長)	志村 匡仁	

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)(敬称略)

#### (2) 活動状況

開催経過	日時 / 場所	主な内容
第1回	令和6年9月24日(火)	・施設見学 障害者地域生活支援施設 スクラムあらかわ
第2回	令和6年11月11日(月)	・施設見学 障害者地域生活支援施設 リアン文京

#### (3) 検討事項

北区障害者計画2021 基本目標2「住み慣れた地域で安心して暮らすために」 施策目標2「地域におけるサービス提供体制の整備」 施策目標3「安全・安心な暮らしの確保」 施策目標4「文化芸術・スポーツ・余暇活動の推進」
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 【活動報告】

### 1、今年度の活動目標

入所施設整備に向けた検討を行うため、近隣区の施設を見学した。

### 2、活動報告

#### (1) 第1回地域生活部会

- ・見学日時：令和6年9月24日（火） 10：30～13：00
- ・見学場所：障害者地域生活支援施設 スクラムあらかわ 荒川区町屋6-28-13

#### 1) 施設概要

- ・運営法人 社会福祉法人すかい
- ・開設年月 平成24年
- ・面積構造 2,321㎡、地上6階（鉄筋コンクリート造）
- ・施設内容 1～2階地域生活支援事業、3～6階障害者福祉サービス
  - 1階 地域活動センター事業（定員1日15名）  
相談支援事業  
移動支援事業（車両移送型）
  - 2階 施設入浴事業（介護浴槽1日4名、一般浴槽1日6名）  
日中一時支援事業  
トワイライトサービス（平日16:00～20:00）
  - 3階 短期入所（定員12名、緊急床2名）
  - 4階 グループホーム（男性10名）
  - 5階 グループホーム（女性8名）
  - 6階 職員休憩室、非常発電装置、備蓄倉庫  
災害時は防災拠点として機能する。  
非常発電装置を備え、非常用食料を栄養士の管理により備蓄している。

#### 2) 感想

- ・10年先を見越しての計画内容が反映されており、入念に準備した事が伺えた。
- ・北区らしい施設のあり方を、自立支援協議会で検討しなければと感じた。
- ・24時間365日、看護師が常駐していることに驚いた。
- ・開設までの流れ、条件設定など知りたい。
- ・ハード面での専門的意見を聞きたい。
- ・入所施設を運営する法人だから、3年の通過型グループホームが成立すると思った。

#### (2) 第2回地域生活部会

- ・見学日時 令和6年11月11日（月） 10：30～12：00
- ・見学場所 障害者地域生活支援施設 リアン文京 文京区小日向2-16-15

## 1) 施設概要

- 運営法人 社会福祉法人武蔵野会
- 開設年月 2015年（平成27年）1月1日
- 面積構造 1,670㎡、地上4階地下1階（鉄筋コンクリート造）
- 施設内容
  - 1階 生活介護、就労継続支援B型、法人事務局  
Café BUNBUN  
江戸川区障害者基幹相談支援センター  
(社会福祉法人復生あせび会と社会福祉法人文京槐の会の共同事業体に委託)
  - 2階 入所施設（女性21床、内シート2床）  
地域活動支援センター、機能訓練室、多目的室
  - 3階 子育てひろば江戸川橋（毎日開館）  
シヨートスティ  
(中学生以上8床、子ども用シート完備、医ケアと強度行動障害対応困難)  
放課後等ディサービス  
入所施設（男性21床、内強度行動障害10名）
  - 4階 文京福祉センター  
地域活動室、調理室、トレーニングルーム、視聴覚室、浴室等完備

## 2) 感想

- 区の施設とは思えない明るい雰囲気だった。
- きれいで清潔感があり、開放的な空間だった。
- 児童福祉、障害福祉、高齢福祉が一体となっていることに驚きました。
- 吹き抜けの採光や、地域との触れ合いが可能なエントランス、居室エリアの広いベランダといった空間設計が印象に残った。
- 北区の施設にとって、通過型と滞在型のどちらがいいのか判断が難しい。
- 小学校の跡地との事、北区でも早く場所を決めてほしい。

## 3、その他

2/28（金）令和6年12月にオープンした施設、シームレスサポートラボ原宿を、事務局メンバーで見学した。

## 東京都北区自立支援協議会 令和6年度専門部会活動報告

### 3. 権利擁護部会報告資料

報告者：部会長 吉田 耕一

#### (1) 部会委員構成

No.	所属等	氏名	備考
1	精神障害者団体代表 (NPO 法人北区精神障害者を守る家族会飛鳥会)	吉田 耕一	部会長
2	北区社会福祉協議会 (権利擁護センター「あんしん北」)	飯野 加代子	副部会長
3	地域住民代表	新井 英夫	
4	身体障害者団体代表(北区視覚障害者福祉協会)	遠藤 吉博	
5	知的障害者団体代表(北区手をつなぐ親愛の会)	丹野 克哉	部会専門
6	王子障害相談係(主査)	竹之内 賢	
7	王子障害相談係(知的障害者福祉司)	渡辺 敏朗	
8	赤羽障害相談係(身体障害者福祉司)	河野 寛宇	
9	王子障害相談係(係長)(障害者虐待防止センター所長)	干台 康志	庶務担当
10	障害福祉係	中山 純一	事務補助

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)(敬称略)

#### (2) 活動状況

開催経過	日時 / 場所	主な内容
第1回	令和6年11月22日(金) 北とぴあ スカイホール	障害者・高齢者虐待防止啓発講演会 「これって虐待なの？」
第2回	令和7年1月24日(金) 岸町ふれあい館3階集会室	権利擁護センター「あんしん北」の事業説明および 成年後見制度の概要について
第3回	令和7年3月3日(月) 岸町ふれあい館3階集会室	成年後見人の実務について

#### (3) 検討事項

北区障害者計画2021 基本目標3「ともに支え合う地域社会をめざして」  
 施策目標1「福祉のまちづくりの推進」  
 施策目標2「こころのバリアフリーの推進」

#### (4) 検討内容

- ① 第1回 障害者・高齢者虐待防止啓発講演会「これって虐待なの？」  
障害者・高齢者虐待防止啓発講演会に参加した。川崎こころのケアセンター長の稲富正治氏から、「これって虐待なの？」といった議題で虐待の気づきや注意すべきサインについてお話しいただき、虐待防止の理解を深めた。
- ② 第2回 権利擁護センター「あんしん北」の事業説明および成年後見制度の概要について  
飯野センター長に権利擁護センター「あんしん北」の事業及び成年後見制度の概要について説明いただいた。「あんしん北」における苦情相談、権利擁護、弁護士による無料相談等の事業について理解を深め、成年後見制度については、事例紹介や今後の後見制度について学び、質疑応答を行った。
- ③ 第3回 成年後見人の実務について  
社会福祉士成年後見人ぱあとなあ東京所属の小川由憲氏を招き、社会福祉士として後見人等のかかわり方について実際の事例を踏まえてお話しいただいた。質疑応答では、手続きに関する質問や後見人に求められることなど具体的な活発な意見交換を行った。

## 東京都北区自立支援協議会 令和6年度専門部会活動報告

### 4. 就労支援部会報告資料

報告者：副部会長 横山 雅之

#### (1) 部会委員構成

No.	所属等	氏名	備考
1	教育・就労関係代表（就労支援センター北）	木村 和広	部会長
2	教育・就労関係代表（就労支援センター北）	横山 雅之	副部会長
3	地域住民代表	田中 佐季	
4	教育・就労関係代表（都立王子特別支援学校）	小野寺 肇	
5	教育・就労関係代表（王子公共職業安定所）	薄田 光春	
6	教育・就労関係代表（王子公共職業安定所）	田上 夏子	部会専門
7	就労継続支援B型事業所（社会福祉法人さざんかの会）	森 将知	部会専門
8	就労継続支援B型事業所（社会福祉法人あゆみ）	豊岡 学	部会専門
9	障害福祉係	新里 敦史	庶務担当
10	障害福祉係	大野 紘生	事務補助

（令和6年4月1日～令和7年3月31日）（敬称略）

#### (2) 活動状況

開催経過	日時 / 場所	主な内容
第1回	令和6年8月13日（火） 北とびあ8階804会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度の活動方針について</li> <li>就労支援フェアについて</li> <li>北区障害者計画の進捗状況について</li> </ul>
第2回	令和7年3月11日（火） 北とびあ8階801会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度北区障害者就労支援フェア事業報告と来年度の開催について</li> <li>就労選択支援について</li> </ul>

#### (3) 検討事項

<p>北区障害者計画2021 基本目標2「住み慣れた地域で安心して暮らすために」 施策目標1「障害のある人の就労の拡大」</p>
----------------------------------------------------------------------

#### (4) 検討内容

##### ① 令和6年度の活動方針について

昨年から継続課題である一般就労の拡大と福祉的就労の充実について協議した。就労継

続支援 B 型作業所の現状について情報共有を行い、利用者の重度化・高齢化という課題への対応が必要であることを認識し、法人をまたいだ横の連携強化を進めることが必要であることを確認した。

## ② 就労支援フェアについて

開催日時： 令和6年 11 月 22 日（金）午後 1 時 30 分～4 時 30 分

開催場所： 北とぴあ カナリアホール・スカイホール

実施内容：

- ・ 講演会 「障害のある方の就労・雇用について」  
（講師）株式会社 研進 代表取締役 出縄 貴史 様
- ・ 相談コーナー（ドリームヴィ、わくわくかん、ハローワーク王子）
- ・ 面接会（ハローワーク王子）

## ③ 就労選択支援について

### ○第1回（8月13日）

就労選択支援に関する事業概要を共有した。情報がまだ不足しており、現在の人員で対応可能か判断が難しいとの意見があった。また、区内の就労支援センターや事業所、福祉施設、学校がどのように連携していくか仕組みづくりが必要であり、専門部会のように連携しながら話し合う機会があるとよいとの意見があった。

### ○第2回（3月11日）

最新の情報に基づき事業概要を共有し意見交換を行った。就労選択支援はアセスメントの質なども高度なものを求められるため、制度理解と先事例なども参考にする必要を確認した。先行自治体である文京区に、進め方について確認し、次回の就労支援部会で情報共有することとなった。

## 東京都北区自立支援協議会 令和6年度専門部会活動報告

### 5. 医療的ケア児・者支援部会

報告者：委員 河西 真理子

#### (1) 部会委員構成

No.	所属等	氏名	備考
1	武蔵野大学名誉教授	川村 匡由	会長
2	北区医師会	横山 健一	
3	北区訪問看護ステーション連絡協議会	河西 真理子	
4	都立北療育医療センター	田邊 靖志	部会専門
5	社会福祉法人晴山会	松本 亜由美	部会専門
6	社会福祉法人つみき	佐俣 佳代子	部会専門
7	都立北特別支援学校	東 慎治	
8	健康部副参事（地域保健担当）	赤木 孝暢	部会専門
9	健康政策課長	鈴木 正彦	部会専門
10	保健サービス課長	小野 祐子	部会専門
11	障害者福祉センター所長	宮崎 修一	
12	保育課長	中田 雄平	部会専門
13	子ども家庭支援センター所長	千嶋 佳子	
14	教育総合相談センター所長	酒井 史子	部会専門
15	障害福祉課長	島田 司	

（令和5年4月1日～令和6年3月31日）（敬称略）

#### (2) 活動状況

開催経過	日時 / 場所	主な内容
第1回	令和7年1月17日（金） 北とぴあ9階902会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北区医療的ケア児等コーディネーター事業の実績報告</li> <li>・区医療的ケア児・者実態把握調査の結果</li> <li>・難病対策地域協議会について</li> </ul>

#### (3) 検討事項

<ol style="list-style-type: none"> <li>1 医療的ケア児・者支援のための関係機関相互の連絡調整及び情報共有</li> <li>2 医療的ケア児・者支援のための地域の課題や対応策</li> <li>3 その他医療的ケア児・者支援に必要な事項</li> </ol>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(4) 検討内容

① 医療的ケア児等コーディネーター事業の実績報告について

医療的ケア児等コーディネーターから、令和6年から開始された当該事業について活動報告を行った。活動報告については参考資料3「医療的ケア児等コーディネーター年間業務報告」参照。

※活動報告書については北区HP（当部会議事録）においても公開中。

<https://www.city.kita.lg.jp/city-information/committees/1018367/1008840/1019311.html>

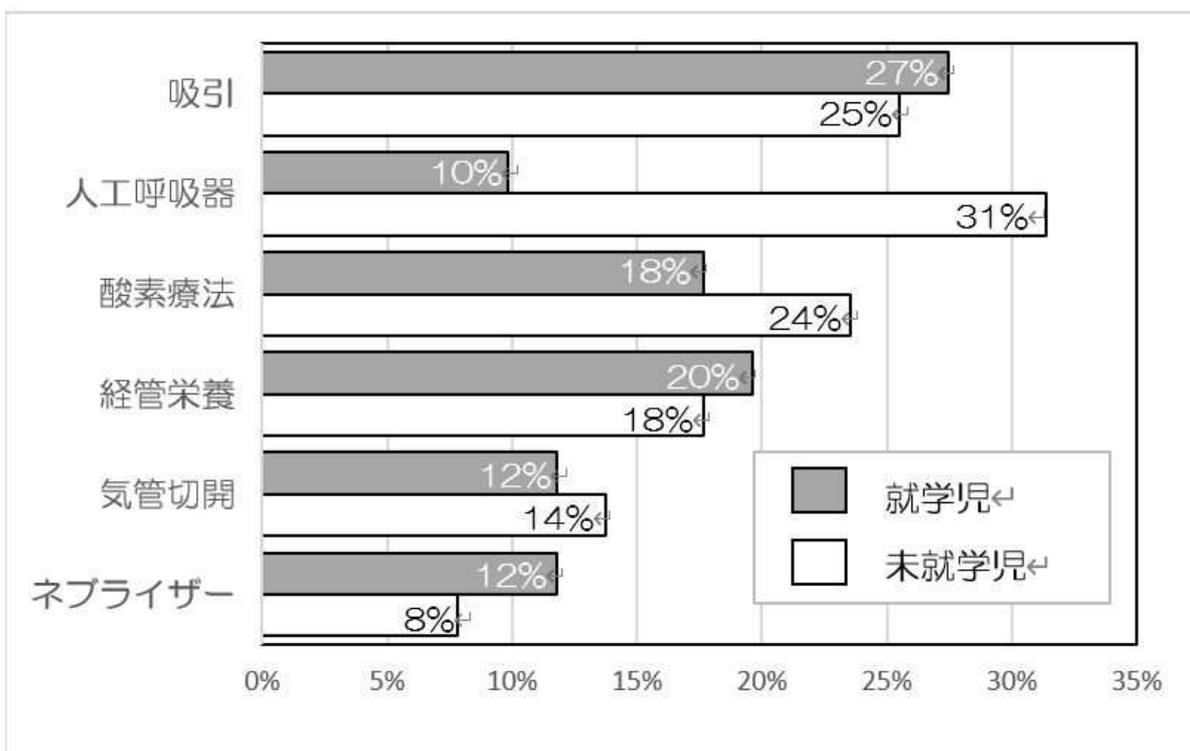
② 医療的ケア児等実態把握調査の結果について

区内における医療的ケア児等の実態を把握するため、区の関係部署を対象に実施した調査の結果を報告した。

○調査結果（人数）

年度	調査内容	未就学児	就学児	合計	備考
令和6年度	庁内調査＋ 医療的ケア児等 コーディネーター 把握情報	34	17	51	基準日：令和6年5月1日
	庁内調査	24	13	37	

○調査結果（主な医療的ケア）



### ③ 難病対策地域協議会について

#### ○検討内容

「難病の患者に対する医療等に関する法律」において努力義務とされている「難病対策地域協議会」の設置について、検討を行った。

#### ○結論

北区における難病対策地域協議会については、新たに委員を選定して個別の会議体を設置するのではなく、自立支援協議会及び医療的ケア児・者支援部会がその機能を担うとし、両会議体にて引き続き、難病患者に対する支援の充実を検討していく方針となった。